

EA159HC(エアダイグラインダー) 取扱説明書

このたびは当商品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。製品を安全にご使用頂くためにも、取扱説明書をよくお読み頂きますようお願い申し上げます。

- 仕様
 - ・エア消費量(最大)…300L/min
(間欠性使用平均消費量: 99L/min)
 - ・使用圧力…0.63MPa
 - ・吸入口…Rc(PT)1/4”
 - ・無負荷回転数…22000r.p.m.
 - ・チャックサイズ…6mm
 - ・低騒音タイプ(騒音レベル: 80dB)

● 各部名称



⚠ 注意

- ・適正な圧力と適正な使用スピードが最良の作業効率をもたらします。コンプレッサーの適正ゲージ圧力は0.63MPaです。使用範囲は0.49~0.7MPaです。
- ・エアーツールとコンプレッサーの間のホースは3/8”をご使用下さい。エアーツールとコンプレッサーの間にはフィルターとオイルを設置して下さい。
- ・使用前にホースをコンプレッサーの圧縮空気で掃除しますと、湿気と埃が除去できます。ホースを延長して使用するほど(8m以上)、ラインの圧力も相応してあげなければなりません。
- ・使用に際しては、良好な状態でソケットやアダプターを使用して下さい。
- ・作業時は、必ずセーフティグラス、イヤーマフ、防塵マスク、手袋を着用して下さい。
- ・作業現場は、必ず換気をよくして下さい。
- ・動力源が故障した場合は、エアーツールを外して下さい。

● 使用方法

エアーツールのON/OFFはグリップ部のスイッチによって行います。スイッチのバーを押さえ、スイッチレバーを握りこみます。スイッチを握り込んでいる間は、ツールが作動します。停止はスイッチを離してから数秒かかります。安全の為にツールが完全に停止した後で収納場所に置いて下さい。

● コレットチャックの交換及び軸付砥石の交換

交換する前に必ず装着する軸付砥石、コレットがしっかりと締まっていることを確認して下さい。付属のスパナ、2丁を使用してコレットを回します。安全の為に締める時のチェックは必ず習慣化して下さい。

・先端工具は22000r.p.mに耐える物を選んで下さい。



● 安全について

ご使用中、かなりの粉塵等が発生しますので、できる限りの安全防護(安全メガネ、防塵マスクなど)をお勧めします。

● メンテナンス

工具を接続する前に(ISO VG 10)くらいのスピンドルオイルを接続口から4~5滴垂らして下さい。粘度の高いオイルを注しますと、機能が十分発揮されなくなりますので、もし、誤って粘度の高いオイルを注した時は、洗い流して適正オイルを注して下さい。3~4時間の作業毎にオイルを注すと、工具が長持ちします。

● 保管

- ・使用後は、水分や汚れを拭き取り、乾燥させてオイルを注して下さい。
- ・使用しない時は、エアーストから工具を外して下さい。
- ・保管に際しては、湿気のある所は避けて下さい。湿気があると工具内部にサビが発生します。

⚠ **絶縁されていませんので、電源に接触しないように注意して作業を行って下さい。**

⚠ **火災・爆発要因のある環境下では、パワーツールは使用しないで下さい。**

⚠ **ホースをつけたままエアーツールを移動させないで下さい。**

⚠ **また圧力のかかったホースには注意して下さい。**

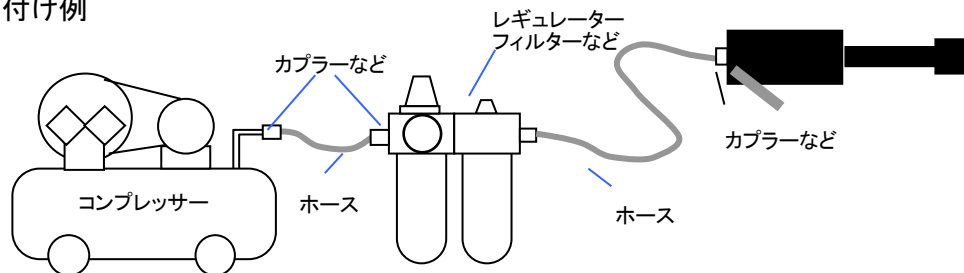
⚠ **作業対象物は必ず適正な工具に固定して下さい。**

⚠ **適正シャフトサイズの軸付砥石を使用して下さい。**

⚠ **ホイールカッターなどは使用しないで下さい。**

⚠ **砥石の周速は本体回転速度より速くなりますので注意が必要です。**

● 取付け例



安全上の注意

事故、けがを未然に防ぐため、ご使用前に必ずお読み頂き、ご理解の上、注意事項を厳守して下さい。説明された用途以外の使用は厳禁です。

- ・作業場は充分明るくして下さい。
- ・作業場には子供を近づけないで下さい。
- ・無理な使い方はしないで下さい。作業にあったエアーツールを使用して下さい。工具の能力と作業にあった速度、トルクを選んで下さい。
- ・作業時は作業に適した服装をして下さい。だぶついた作業服、ネクタイ、ネックレスなどの装身具類は回転部に巻き込まれます。長い髪も危険ですので帽子を被るようにして下さい。手袋を使用する時は、巻き込まれないような物で滑らない手袋を着用して下さい。
- ・作業時には必ず防塵用ゴーグルを併用して下さい。粉塵の多い所では防塵用マスクも併用して下さい。
- ・加工物をしっかりと固定し、両手で工具を使用して下さい。手で加工物を保持すると危険です。
- ・作業工具は注意深く手入れをして下さい。エアースト、接続部、スイッチなどは損傷していないか、その他定期的に点検して下さい。握り部、スイッチは常に乾かしきれいな状態を保って下さい。
- ・次の場合はスイッチを切りエアーストを外して下さい。

① 工具の取付け、交換 ② 作業終了時 ③ 異常を感じたとき

- ・エアーツールを運ぶ時は、エアーストを外して下さい。不用意にスイッチが入ることがあり、危険です。
- ・エアーツールを使用する時は、取扱い方法、作業方法、周りの状態を把握して、慎重に作業して下さい。
- ・作業前には、可動部の位置、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての個所に、異状、損傷がないか確認して下さい。

改造はしないでください。

- ・本機の寿命を著しく損ねる場合があります。
- ・ご使用者が怪我をする場合があります。
- ・作業工程に支障を来す場合があります。

株式会社 エスコ

本社 / 〒550-0012 大阪市西区立売堀3丁目8番14号
TEL(06)6532-6226 FAX(06)6541-0929